

科目区分	専門基礎分野	科目名	生命倫理	対象学生	第2学年
		単位数(時間数)	1単位(15時間)	学期	第1学期
担当講師	院外講師				
科目目標	<p>1. 患者中心の新しい医療を目指した生命倫理学(バイオエシックス)を学び、生命倫理、生命(ライフ)という言葉が表す意味を理解する。</p> <p>2. 生命倫理の諸問題を概観し、生命の尊厳を迫及することで自らの行動基盤を養う。</p>				
授業計画	<p>第1回 日本の生命倫理学 特徴と国際比較(講義)</p> <p>第2回 看護のインフォームド・コンセント(講義)</p> <p>第3回 バイオエシックス(生命倫理学)の歴史(講義)(グループワーク)</p> <p>第4回 臨床生命倫理学(講義)</p> <p>第5回 障害に配慮する生命倫理学(講義)</p> <p>第6回 生命倫理の学び方「わからない」という方法(講義)(グループワーク)</p> <p>第7回 「死の文化」と生命倫理(講義)</p> <p>第8回 終了試験</p>				
評価方法	筆記試験、課題レポート				
テキスト	<p>系統看護学講座 看護倫理(医学書院)</p> <p>授業の中で書籍を何冊か紹介する。参考のためのプリントは随時、用意する。</p>				
講師からのメッセージ	<p>生命倫理学(バイオエシックス)は、1960年代のアメリカの人権運動の中で生まれた「患者中心の新しい医療」を目指した学問である。「生命倫理」というとき、「生命」(ライフ)という概念そのものが曖昧である。この科目では、「生命」という言葉が何を表そうとしているのかを掴むことを目標とする。生命にかかわることは、総じて「自分が生きている」という経験をどこまで深く実感し、理解するかが問われる。この授業を通して、各自が自らのいのちの経験をを通して、「生命倫理」「生命(ライフ)」の意味の理解を深めるように努めてほしい。</p>				